

倉掛新聞

《発行所》
倉掛自治連合会
井原市井原町倉掛
会長/梶谷昌弘
《編集》
倉掛自治連合会
倉掛婦人会
倉掛少年団育成会
消防井原分団第5部

四月総会を開催

新年度の倉掛地区自治会長と自治連合会関係者ら四十名が出席しての四月総会が、四月十一日、第五部機庫で開かれた。

自治連合会の梶谷会長の挨拶に続き、片山体育部長が五月十日に開催する井原町民体育祭の選手選出等の説明を行った。

新自治会長揃う

〔自治会〕	〔世帯〕	〔会長名〕
1 組	(11)	川相 肇
2 組	(7)	長尾 謙治
3 組	(8)	豊池 義秀
4 組	(5)	山本 末男
5-1 組	(13)	佐藤 逸雄
5-2 組	(12)	細羽 正敏
6 組	(13)	松井 健太
7 組	(11)	山岡 邦夫
8 組	(23)	妹尾 一成
9 組	(9)	三宅 秀和
10 組	(7)	安原 光夫
11 組	(8)	渡辺 勤
12-1 組	(7)	井上 重光
12-2 組	(15)	竹吉 雄治
13-1 組	(8)	吉田 実三
13-2 組	(12)	浜田 保三
13-3 組	(16)	坂本 正男
14 組	(12)	片岡 和幹
15-1 組	(10)	山岡 昇男
15-2 組	(10)	渡辺 幹
16 組	(18)	山本 武治
17 組	(10)	藤井 規人
18-1 組	(8)	丸山 明
18-2 組	(13)	小笠
18-3 組	(10)	



家庭のゴミ処理はマナーを守る心が大切

皆で守ろう

井原市は四月より家庭から出されるゴミ袋に、透明及び半透明袋の使用を定めた。また、燃えるゴミは六つに、燃えないゴミは八つに分別する必要がある。

時折色付きのゴミ袋に「警告シール」が貼られたまま、その場へ残されているのを目にするが――。

例えば、仕事などの関係で

ゴミ袋透明化へ

朝所定の場所へゴミを出せず、夜間にそれらを車で他地区へ持ち込む人もいる。ところが適正な袋を使用せず、分別も出来ていないゴミは清掃車も回収しないため、結局その場に残留。こうした地元住民の手に掛かる迷惑ゴミは後を断たないが、何か妙案はないものだろうか。



学校給食センター竣工

倉掛地区へ初の公共施設

四月十五日、旧備中織維跡へ建設中だった井原市学校給食センターの竣工式が行われ、翌十六日より業務を開始した。

これは井原小学校の横にあった既存の建物や設備が老朽化したのに伴い新設移

新年度の活動開始

郷社祭りの日に清掃奉仕

倉掛少年団

倉掛少年団と同育成会が、四月四日午後五時半から、祭りで賑わった郷社の清掃奉仕を行った。

これは新年度最初の行事として毎年行っているもので、この日も団員らがほうきなどを手に清掃、境内は見違えるばかり綺麗になった。

団長 谷口 大輔
副団長 倉橋 香
倉掛少年団育成会
会長の場 優
副会長 河田 友恭

副会長 山岡 教弘
副会長 竹田 京子
副会長 斎藤 加津恵
副会長 赤木 弘子
副会長 細羽 正敏
会計 細羽 正敏

婦人会が役員交代

倉掛支部長に山岡信子さん

四月から倉掛婦人会の役員が一新した。五人の役員は、それぞれ少年団育成会の頃活動を共にしており、お互いの息もぴったり。五人共に「何も分からないまま引き受けました。ご指導のほど宜しくお願ひします」と地域へ協力と支援を要請している。

任期は平成十一年三月末までで、九月の敬老会をはじめ、多くの活動を予定している。

育成会の場合は「この一年間、奉仕作業を始め色々な活動を通して友情・秩序・奉仕の精神を養い、明るく楽しい少年団活動を目指して頑張ります」と抱負を語っている。

支部長 山岡 信子
会計 藤代 薫
会 計 藤代 薫
教養部 山岡 朗子
生活部 山岡 徳美
保健部 藤井 清香

好天に人の渡

忠魂碑前で鎮魂祭も

郷社春季大祭

四月四日、今年の郷社祭りは好天に恵まれた。午前十一時から大山宮司による足次山神社大祭の式典が執り行われ、倉掛及び夏目地区の総代や郷社委員らが出席した。また、午後からは紅白幕で飾られた忠魂碑の前で鎮魂祭も行われた。

この日は近くの地場産業振興センターで産業祭りも開かれ、倉掛かいわいは大いに賑わった。中でも大人のお目当ては植木市。「安うしてーよ」と業者と値段のやりとりをしながら花や苗木を買い求めている。

郷社へ桜を植樹

幼なじみ会

倉掛地区の「幼なじみ会」(中島順三代表世話人十七名)の会員により郷社の境内へ植えられている桜が、祭りに合わせたかのよう



写真上=大祭の日、郷社拝殿にて倉掛と夏目の女子各4名(小4)による巫女(みこ)舞いが行われた。13-2組の原田幹沙子さんは「練習は4回しました。祭りの日は8人皆が上手に舞えたので嬉しかったです」と話していた。(倉掛の巫女=山岡優子、佐能綾香、原田幹沙子、西山加菜) (夏目の巫女=今川亜璃沙、東温実、大景透美、奥家綾)

倉掛善戦及ばず

ソフトボール 井原公民館球技大会

井原公民館主催の春季球技大会が四月十九日、井原小学校で開かれ、倉掛地区より男子ソフトボール同好会と女子バレーボール同好会が参加した。

勝利をものにした。同会の山岡由紀恵会長は「皆さん良く頑張ってください。今後は毎月第一水曜の午後七時三十分から

九時三十分まで井原小学校の体育館で練習をします。気軽にお越しください」と参加を呼びかけている。

一方、倉掛男子ソフトボールチームは一回戦で優勝候補の本町と対戦。若手選手の活躍もあり終盤接戦に持ち込んだが、7-9で惜敗、上位進出を逃した。

倉掛ほっと情報

地区へ居住する地元有志で組織され、郷社を中心に桜を植樹している。これまでに既に二十二本を植え、昨年は会員の名前を彫り込んだ記念の石碑も建てた。

女子バレーボールの試合には高校生二人、中学生一人を含む十人で臨んだ倉掛同好会チーム。初戦でいきなり強豪の向町が立ちふさがり、持ち前の粘り強いプレーは随所にみられたものの僅かに及ばなかった。

女子バレー

毎月第1水曜に練習 “皆さん来てね”

「倉掛の皆さん一緒にバレーを楽しみましょう」



郷社

郷社宮司 大山秀憲



ひと言御挨拶を申し上げます。私がこの度、郷社・足次山(あすわやま)神社の宮司に就任いたしました。大山秀憲でございます。拙い者ですが御鞭撻御指導のほど宜しくお願い申し上げます。

私共の鎮守の大神様であります郷社の歴史は古く、遠く平安前期九世紀の末期に遡りますが、醍醐天皇の延喜年間に、当時の由緒ある神社を抜粋されまして格式が制定されました。これを延喜式と申しますが、我が氏神様の足次山神社も近郷の神社の筆頭として延喜式内社として指定され、栄誉を賜っております。私と致しましては、も斯うした神社に奉職できることは誠に光栄でもあり、また責任の重さを痛感しております。

「郷社まつり」とは春の大祭を申しますが、幼少の頃に親からお小遣いを貰って友達同士で山を越えて郷社まつりにお参りしたこと

が郷愁として懐かしく脳裏に点滅いたします。

時代の変遷はそこはかと姿を変えますが、郷社まつりだけは昔の姿を残しております。往時を偲べば桜の下に露天店が並び、夜桜のボンボリに宴の声と、いずれに致しましてもこのノスタルジアを普遍に残したいものであります。

幸い今春の郷社まつりは好天に恵まれましてお参りも多く「幼なじみ会」の有志の皆様が奉植して下さいました桜の幼木が縁の祭りの斎庭を花で飾ってくれました。鎮守も栄え、氏子も栄え、恒久の歩みを祈りたいものであります。

有り難いことに氏子の皆様から選出されました総代や郷社委員各位のほととほしる情熱は、頼もしい限りであります。

尚も広く、氏子崇敬者の皆様方の尊い御支授と御協力を宜しくお願い申し上げます。(笠岡市新賀)

●ゴミ分別の説明会
五月九日(土)午後七時より、第5部機庫で倉掛地区住民を対象に、井原市環境課が正しいゴミ分別の説明を行う。主催は倉掛自治連合会。

●消火器の薬液交換
六月七日に四組、五二組十組、十三二組の自治会所有消火器の薬液交換が行われる。個人の泡沫式薬液交換料は四百五十円。詳細

- ◆行事予定◆
- 4/29 困 スポーツフェスティバル
 - 5/ 3 目 消防第5部試運転日
 - 5/ 9 田 ゴミ分別収集説明会(機庫)
 - 5/10 目 第11回井原町民体育祭
 - 5/15 窓 倉掛自治会費法人集金(予定)
 - 5/16 田 防犯パトロール(自治連合会)
 - 5/17 目 県消防操法訓練大会(瀬戸町)
 - 5/17 目 倉掛公園・土手清掃(少年団)
 - 5/24~31 倉掛地区全戸溝あげ
 - 6/ 7 目 倉掛自治連合会汚泥回収
 - 6/ 7 目 消火器薬液交換
 - 6/ 7 目 消防第5部試運転日
 - 6/14 目 倉掛少年団廃品回収 8時~
 - 6/20 田 防犯パトロール(自治連合会)
 - 6/28 目 井原学区少年団球技大会
 - 7/19 目 ラジオ体操(8月9日迄)
 - 7/25~26 倉掛少年団キャンプ(弥高山)

倉掛ゴルフ同好会コンペ (井原GC 4/19)

	G	H	N
優勝	新谷 雅司 80 (39・41)	4	76
2位	丸山 治人 78 (37・41)	2	76
3位	三宅 亮三 96 (47・49)	18	78

「年齢に関係なく楽しめるゴルフで交流の輪が広がることは意義深い。ぜひ多数のご参加を」と優勝した新谷雅司さん。